

2023. 2. 15

～海外安全情報（広域情報）～
欧州におけるテロへの注意喚起

【ポイント】

- 最近、スウェーデンやデンマーク、オランダにおいてコーランが焼却又は破棄される事案が発生したことに関連して、イスラム教徒の多い国々では抗議行動が頻発しており、欧米を標的とした攻撃への脅威が高まっています。
- 欧州内に渡航・滞在を予定されている方は、テロ事件や不測の事態に巻き込まれることのないよう、最新の治安情報の収集に努め、安全確保に十分心がけてください。

【本文】

- 1 最近、スウェーデンやデンマーク、オランダにおいてイスラム教の聖典（コーラン）が焼却又は破棄される事案が発生したことに関連して、イスラム教徒の多い国々では抗議行動が頻発しており、欧米を標的とした攻撃への脅威が高まっています。
- 2 このような中、イスラム教徒の多い国々では、各国大使の召喚やスウェーデン、オランダ等に対する抗議行動が続いているほか、イスラム過激派組織を支持するメディアが報復を警告するなど、厳しい情勢となっています。今後、欧州内の宗教関連施設、外交団の施設等はテロ等の攻撃のターゲットとなる可能性もあることから、常に注意が必要です。
- 3 1及び2を踏まえ、当面の間、欧州に渡航・滞在を予定されている方は、テロや不測の事態に巻き込まれることのないよう、最新の治安情報の収集に努め、次の点に注意しつつ安全確保に十分心がけてください。
 - (1) 不特定多数の人が集まり、混雑している場所には、可能な限り近づかないようにしてください。
 - (2) テロが、いつどこで起こるかを予測することは困難ですが、普段から周囲の状況を見渡し、不審者（車）・不審物に注意を払い、異常（不自然な放置物、不自然な厚着、特異な印象など）を感じた場合には、直ちにその場を離れてください。
 - (3) 付近で爆発音を聞いたときは、爆風を避けるため、まずその場に伏せてください。また、その後、第2の爆発が起こり得ることに十分注意し、現場から速やかに離れてください。
- 4 海外渡航前には万が一に備え、家族や友人、職場等に日程や渡航先での連絡先を伝えておくようにしてください。3か月以上滞在する方は、緊急事態に備

え必ず在留届を提出してください。

(在留届：<http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/todoke/zairyu/index.html>)

また、3か月未満の旅行や出張などの際には、海外滞在中も安全に関する情報を随時受けとれるよう、「たびレジ」に登録してください。

(たびレジ：<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/#>)

5 なお、テロ・誘拐対策に関しては、次の(1)から(3)も併せて御参照ください。

(1) パンフレット「海外へ進出する日本人・企業のための爆弾テロ対策Q&A」

【https://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pamph_03.html】

(2) パンフレット「海外旅行のテロ・誘拐対策」

【https://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pamph_10.html】

(3) ゴルゴ13の中堅・中小企業向け海外安全対策マニュアル

【https://www.anzen.mofa.go.jp/anzen_info/golgo13xgaimusho.html】

(問合せ先)

○外務省領事サービスセンター

住所：東京都千代田区霞が関2-2-1

電話：(代表) 03-3580-3311 (内線) 2902、2903

(外務省関連課室連絡先)

○外務省領事局邦人テロ対策室 (テロ・誘拐関連)

電話：(代表) 03-3580-3311 (内線) 3047

○外務省領事局海外邦人安全課 (テロ・誘拐関連を除く)

電話：(代表) 03-3580-3311 (内線) 2851

○海外安全ホームページ

<https://www.anzen.mofa.go.jp/>